

令和6年度 鹿児島市立武岡小学校 グランドデザイン

鹿児島市教育振興基本計画 (基本的な考え方)

- 第二次(令和4年度~)
- 子どもたちが夢と希望を持って、限りない可能性に挑戦できるよう、学校・家庭・地域・事業者などが連携・協働しながら、情操や道徳心といった豊かな心をはじめ、確かな学力、健やかな体の3つのバランスのとれた「生きる力」を育む教育を進めます。
 - 誰もが、生涯にわたって学び続けることができるほか、文化芸術や歴史に親しむことのできる環境づくりに取り組みます。

鹿児島県教育振興基本計画 基本目標 (令和6年度~令和10年度)

- 「夢や希望を実現し、ともに未来を創る鹿児島の人づくり」
~誰もが幸せや豊かさを感じられる地域や社会を目指して~
- 知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、未来の社会の創り手となる人間
 - 伝統と文化を尊重し、それらを育ててきた我が国と郷土を愛する態度を養い、互いに認め、高め合い、生涯を通じて幸せや生きがいを感じながら意欲的に自己実現を目指す人間

鹿児島市学校教育施策の方向性

- 道徳心や社会性を養い、心身ともにたくましい子どもを育成する
- 「確かな学力」を持ち、個性あふれる子どもを育成する。
- 信頼される開かれた学校教育を推進する。

【教育目標】 自ら学ぶ意欲をもち、心豊かで心身ともにたくましい子どもを育てる



【校訓】 至誠一貫
よく考える・けじめをつける・やりぬく

【キャッチフレーズ】
あいさつとふれあいとボランティアの学校

武岡校区コミュニティの重点

- <第2期地区振興計画2024-2028>
スローガン:「住んでよかった 育ってよかった武岡」【4つの施策 まちづくり】
- 安心して暮らせる幸せいっぱい
 - つどいと学びで生きる力を育む
 - 健康・スポーツ元気はつらつ・長寿
 - 共に支え合い笑顔いっぱい結いの心

目指す学校像

- < 笑顔あふれる学校 >
- 何事にも目標を持って取組む学校
 - あいさつがよくできる明るい学校
 - 掃除が行き届いたきれいな学校
 - 家庭・地域から信頼され、開かれた学校

目指す子供像

- < 素直に学ぶ子供 >
- 夢や目標に向かって努力する子ども [知力]
 - 自分より弱い立場の人を大切にできる子ども [心情]
 - 心も体もたくましい子ども [体力]
 - 自分で考え、判断し、行動できる子ども [態度]

目指す教師像

- < 学び続ける教師 > *「かごしま教員育成指標」の確認
- 教育公務員としての役割を自覚し、保護者や地域住民に信頼される教師 *信頼される学校づくり推進委員会の開催
 - 授業を大切にして、研修に努め、子どもの力を伸ばす教師
 - 教育者としてのバランス感覚を身に付け、心身共に健康な教師

重点目標

1 学校1改革事項 自信を付けさせる取組 -自らあいさつ・対話の推進-

- 人権教育は全ての教育の基本である:M「見つめる」O「思いをめぐらす」M「向き合う」姿勢で、自他の大切さを認め、自他の命を大切にできる子どもを育成する。*MomGs
- 特別な教育的支援を必要とする児童への教育推進:一人一人への理解を深め、共通理解して教育活動を行う。【特別支援教育支援員との連携・職員研修(校内委員会)の充実】
- 不祥事根絶への意識化・実践化:不祥事防止強化月間(8月・12月)における職員研修(事例の共通理解・ロールプレイング等)を充実する。*信頼される学校づくり推進委員会を適宜開催する。
- 業務改善への取組:ワーク・ライフバランスへの意識化を図る。【ITライの設定:学期始め・終わりの業務設定、毎週金曜日の定時退校・年休取得10日以上での推進・リフレッシュワークの活用促進等】

*1アクション:木曜の放課後、「学期始め・終わりの1週間(5限設定)」を教材研究・学級事務等に活用して、ワーク・ライフバランスを整えよう。

「確かな学力」の定着を目指して

- 年度目標 確かな学力を定着させる学校づくりに努める。
- アンダーアチーバー15%台を目指す。
 - 各種検査を確実に分析し、指導改善に生かす。
 - 鹿児島学習定着度調査で県平均点を目指す。
- 具体的実践事項
- 落ち着いた学習態度の育成(授業前・授業中)。
 - 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を推進する。【**「学びに向かう力、人間性等」**】
 - 目標を明確にした授業を毎時実践する。
 - 児童が自ら解決する時間を確保する。
 - 「定着の時間」を毎時の授業に確保する。(教科書の練習問題への取組の時間確保)文字数を指定した「学習のまとめ」に取組ませる。
 - 「対話の推進」(聞く・受け止める・考える・述べる)
 - 「まとめ」は児童が自分の言葉で発言したり、書いたりして授業を振り返るような手立てを図る。
 - 実態に応じた個別指導・補充指導を国語・算数を中心に実践する。(学校支援ボランティアの活用)
 - 外国語教育・外国語・国際理解教育の推進(ALTの活用等)
 - GIGASchool構想:タブレットの効率的な活用と指導法研究
 - 教材・教具の計画的購入・予算執行に努める。
 - 児童の実態に応じた家庭学習の習慣化を図る。

豊かな心の育成を目指して

- 年度目標 *自分より弱い立場の人を守る心と態度の育成 健康で豊かな心を育てる学校づくりに努める。
- いじめや不登校、問題行動の早期発見・早期解消に努めるとともに、迅速で組織的な対応をする。
 - 自尊感情の育成とより良い人間関係づくりに努める。
- 具体的実践事項
- 人権尊重の視点に立った、一人一人が「わかる」授業の実践 *特別な配慮を要する児童への適切な支援(学習・SST)に努める。
 - 「自らあいさつ・対話の推進」を計画的に推進する。
 - 道徳教育に関する研修を深める。 *命の教育
 - 「考え・議論する」道徳の授業を毎時間行い、自分事として考えを深める子どもを育成する。(保護者への公開)
 - 一人一人の役割を明確にした主体的な学級活動・児童会活動を推進する。 *リーダー性の育成
 - 生徒指導部会を適宜行い共通理解を図る(毎週月曜)
 - 心の教育・楽しい学校生活委員会を定期開催。
 - 毎月の生徒指導関係アンケート等を実施する。
 - 「SOSの出し方教育」の推進(毎週金曜の教育相談)
 - 体験活動・ボランティア活動の推進
 - 時間を守る・公共のマナー等、基本的な生活のきまりを守ることを、規範意識を醸成することを目指す。
 - 読書の質と量を意識した読書指導・活動を実践する。(読書旬間と連動した効果的な取組、親子読書)
 - 「家読20分」の達成率80%以上を目指す。
 - 整然とした学習環境を整える。(花・掃除・学級等)

健やかな体の育成を目指して

- 年度目標 たくましい心と体を育む学校づくりに努める。
- 「チャレンジかごしま」に積極的に参加し、体力・運動能力・運動習慣等調査での達成率80%以上を目指す。
 - 1校1運動「なわとび」を「一人1運動」として達成目標を掲げ、取り組む。
- 具体的実践事項
- 「なわとび」活動等を生かした主体的な体力づくりを推進する。(一輪車・なわとびなど「チャレンジかごしま」の内容)
 - 体育授業の充実を図る。(授業開始5分間の基礎運動を全学年毎時間実施90%を目指す。)
 - 体力ナビを活用した体力・運動能力の実態把握を行い、個に徹した指導を行う。
 - 各種検査結果からう歯などの治療促進に向けて、児童・保護者への積極的な啓発を行う。(う歯治療完治85%を目指す。) *「毎月8日:歯の日の設定」
 - インフルエンザ指導の徹底や感染症(新型コロナウイルス等)発生時の的確な対応を図る。
 - PTAと連携した夏季の熱中症対策
 - 学校保健委員会(学校医招聘等の講師や内容)の充実
 - 性教育の充実を図る。(発達段階に応じた指導)
 - 「命の授業」の実施(生命尊重の教育の充実)
 - 情報教育の充実(ICT活用や情報モラル教育の推進)
 - 定期的な安全点検と確実な補修を継続する。(自ら考え・危険を回避する取組の推進)

特色ある教育活動

- 読書意欲を高め、読書の楽しさを味わわせる取組
- 社会に開かれた教育課程(学校運営協議会の活用)
- コミュニティ協議会活動との連携
- ボランティア活動の充実(ごみゼロ、リサイクル活動)
- 保・幼・小連携の推進(各種行事への参加)
- 小小連携の推進(武岡台小学校との学校行事を通じた連携)
- 小中連携の推進(武岡中学校との連携、定期的な情報共有)
- 学校支援ボランティア活動との連携(算数、家庭科、総合的な学習等における活用)
- 「放課後子ども教室
- 魅力ある教育活動と広報(HP:ブログ)の充実